

## 部会の今後の進め方（案）

- ・ 多摩川緊急治水対策プロジェクトにおける各機関の取組状況の共有、多摩川沿川自治体が連携して進めていく取組等について議論する場として、概ね半期に1回程度開催
- ・ 多摩川緊急治水対策プロジェクトの見える化の一環として、各機関の取組の写真等を京浜河川事務所ホームページに掲載（随時更新）し発信

### ■ 横断的議論テーマ（案）

- ① 避難勧告発令や職員参集開始（交通機関の計画運休や暴風雨による参集困難の影響を考慮）、避難所開設のタイミングについて、近隣自治体との共有
- ② 「③ソフト対策・自治体との光ケーブル接続」において、防災情報の共有化に加えて、河川管理用光ファイバーの心線利用（当局の樋門操作や監視目的の利用）の可否について
- ③ 樋門操作に係る課題を議論し、樋門の操作要領を共有
- ④ 国土交通省で所有している排水ポンプ車を有事に迅速に活用できるような体制とするよう検討して欲しい（各自治体の近くに置いて有事に迅速に対応して頂ける体制をとって欲しい）

## ■ その他、情報共有する事項

- ・ 排水ポンプ車の購入について、どの規模のものを購入予定か
- ・ 内水ハザードマップ作成予定の場合、対象降雨の設定をどのように検討しているのか。また隣接市同士で対象降雨は一致しているほうが良いのか知りたい
- ・ 流出解析業務を実施するにあたり、浸水シミュレーションやハード対策を検討するための対象降雨について
- ・ 令和元年東日本台風による浸水被害の原因について、各自治体の今後の住民説明会等のスケジュールについて
- ・ 内水浸水想定区域図の策定状況や予定について
- ・ 止水板設置補助金制度の支援をお願いしたい